

令和7年6月 新宮町教育委員会定例会 会議録

1 開催日時

令和7年6月27日（金） 9時23分から10時14分まで

2 場所

新宮町役場 3階 第2委員会室

3 出席者

小川教育長、吉松委員、本多委員、小池委員

4 欠席者

横山委員

5 出席職員

桐島学校教育課長、井上社会教育課長、三船学校教育課長補佐、船越社会教育課長補佐、秋山社会教育課長補佐、高口指導主事、堀川指導主事

6 欠席職員

なし

7 日程

○ 日程第1 開会の宣告

（小川教育長）

ただ今から6月の教育委員会定例会を開会いたします。
本日は、横山委員が欠席されており、出席委員は3名です。
なお、事務局職員は全員出席です。

9時18分開始

○ 日程第2 会議録署名議員の指名について

（小川教育長）

会議録署名議員は会議規則第17条の規定により、教育長及び会議で決めた委員の1名となっておりますので、今回は吉松委員にお願いいたします。
よろしくお願いいたします。

○ 日程第3 教育長の報告事項

（小川教育長）

（資料により報告及び説明）

- ① 令和7年6月管内教育長会議（オンライン）における講話について
- ② 新宮北小学校、新宮中学校出身者のJ1デビューについて

③ 新聞記事について

(小川教育長)

質問等はありませんか。(特になし)

○ 日程第4 諸報告

- 1) 令和7年度教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価
(令和6年度対象)について

(桐島学校教育課長・堀川指導主事) (資料により説明)

(小川教育長)

質問等はありませんか。

(小池委員)

26ページの下から3行目に、「学力層に着目した指導方法等に関する分析も重要です」と記載されていますが、これについて具体的な取り組みなどがありましたら教えてください。

(堀川指導主事)

全国学力・学習状況調査では、四分位層に着目する分析を行っているところもあるのですが、今年度からIRTという反応項目理論という、たくさんある問題の中から子どもの習熟度というか、テストの正誤に応じて問題が出題されるなど、より深く子どもの学力の実態を測ることができる調査へシフトチェンジしていております。

令和9年度からは、全教科がIRT理論とCBTというコンピュータ・ベースド・テストという、クローズドブックの使用を中心としたテストに変更になってきます。本年度からその調査結果が戻ってきますので、本町といたしましても、その返却された結果を踏まえた上で、さらに各学校において、子ども一人ひとりに応じた分析や、手立てを打てるように進めていきたいと考えております。

(高口指導主事)

付け加えて、四分位層の分析は、各学校で詳しく分析しています。特に本町の場合は、一時期、四分位層のA・B・C・DのAランクの子ども達が5割を超える状況の時もありました。ただ、最近、少しそれが変容してきて、B・C・Dのほうが少しずつ増えてきている状況にあります。

これは授業力との関係もあると思います。最近の状況をみると、経験の浅い教職員の割合が増えてきている実状があり、そうなるとうしても、1時間の授業の中で十分に身に付けさせるべき知識、理解力を身につけさせることができないという状況が生まれてきています。授業のやり方として、以前は、この問題をどうやって解いたらいいですかと、子ども達に問うたときに、ほぼ全員の子も手が挙げて、こういうふうにして解いたほうがいいですという、見通しを言うことができていました。そして、その見通しを基に子ども達が自力で解決して、自分で解決方法を発表するとき、分からない子に対しても、ここまでは分かりましたか。いや、ここが分からないから、もう少し詳しく説明してほしいといったような、やりとりをしながらの授業ができていました。ところが、最近では、この問題はどのように解いたらいいですか

と問うたときに、手が挙がらない子どもが増えてきているように見受けられます。要するに、見通しを立てる段階で、色々な具体物を使ったり、色々な思考ツールを使うなど、より細かな支援が必要で、そのような指導方法などを詳しく研究していく必要があるというところが課題になっています。

そのように、授業のやり方を学校の状況によって少しずつ変えていくというような対応を、それぞれの学校で今進めているところです。

(本多委員)

伊藤教授の意見書が記載されている部分の、27ページ、柱1、「確かな学力、豊かな心、健やかな体を育成する学校教育の充実」の中に、「新宮町の実態に合った制度（専科授業、交換授業、乗り入れ授業）についての検討や研究と実践が望まれます」という評価をいただいておりますが、各小学校における専科授業の取組みは、今どの辺まで進んでいるのかお伺いいたします。

(高口指導主事)

専科授業については、英語専科がほぼどの学校も入っています。ただ、一部の小学校においては、まだ配置されていない状況です。それから、新宮町の小学校では、理科専科の教職員が配属されています。今のところ理科のみだと思うのですが、学年の中での交換授業ということで、専門性が高い先生がクラスを換わって授業をしているという実態もあります。

(本多委員)

町だけではなく、県内全体の状況として、各学校の教職員の人数が不足している中、ぎりぎりのところで配置してあるでしょうから、なかなか専門の教職員を入れるというのは小学校としては非常に難しいだろうなと思っております。そのような中、昨年度、学校訪問に行ったときにその交換授業がたくさん実施されていて、専門の先生が授業を行っている様子を見ることができて、非常にありがたいなと思いましたが、学びが深いのだろうなと想像がつかしましたので、非常に保護者の方たちとしても安心できるシステムだと思いました。

2) 学校教育課の報告について

(桐島学校教育課長) (資料により学校教育課の報告)

① 報告事項

- ・ 経過報告
- ・ 今後の予定
- ・ 令和7年度糟屋地区教育講演会の開催について
(詳細は、堀川指導主事が説明)
- ・ 工事の状況について
(詳細は、三船学校教育課長補佐が説明)

② その他

- ・ 令和7年度新宮町立幼稚園、小・中学校教職員人権・同和教育研修会について

3) 社会教育課の報告について

(井上社会教育課長) (資料により社会教育課の報告)

① 報告事項

- ・ 経過報告
- ・ 今後の予定
- ・ 令和7年度青少年指導員巡回指導について
- ・ 夏休みこども講座2025について
- ・ 夏休み子ども体験教室2025(文化協会主催)について
- ・ 夏休み地域寺子屋実施計画について
- ・ 町立図書館活動報告及び行事予定について
- ・ 令和6年度としょかんの1年について
- ・ しあわせ電子図書館をつかってみようのチラシ配布について

(小川教育長)

質問等はありませんか。

(本多委員)

夏休み地域寺子屋実施計画に記載されている曜日の隣の欄に人数が示されていますが、これは何の数字なのかを御説明いただければと思います。

(船越社会教育課長補佐)

これは、指導者の人数、お世話をしていただく方の人数になります。

(本多委員)

それでは、ゼロの数字があるところは、各自治体の子ども会の役員さんたちのみで、地区外からのボランティアの大学生や、小学校の先生などが来ない日ということでしょうか。

(船越社会教育課長補佐)

そのとおりです。

(吉松委員)

しあわせ電子図書館について、御質問させていただきます。この取組はとても良い事業だと思っています。子ども達が見たい本をいつでも検索して、読めるということですね。今、活用されているとすれば、どれぐらい普及しているのか教えてください。

(秋山社会教育課長補佐)

図書館の活動報告の中に、しあわせ電子図書館利用状況という表があり、その中のロゲイン数という形で利用者数をお示ししています。5月は673回となります。

○ 日程第5 その他

1) 教育委員会定例会の日程について

(桐島学校教育課長) (日程確認)

- ・ 7月定例会
令和7年7月25日(金) 13時00分から (確定)
- ・ 8月定例会

令和7年8月22日（金） 9時30分から （予定）

○ 日程第6 閉会の宣告

（小川教育長）以上で6月の新宮町教育委員会定例会を閉会します。

10時14分終了

署名 教育長 小川 隆 弘

署名 委員 吉松 康 子